

(資料1) 「ルールなき資本主義」——日本とヨーロッパとの比較

	日本	ヨーロッパ
雇用 労働時間 非正規雇用 最低賃金	2003時間 (製造業、06年) 独仏より500時間も長い	独 1538時間 仏 1537時間 英 1874時間
	37・8% 「先進国」で最多	独 14・7% 仏 14・2% 英 5・4%
	730円 (時給) 「先進国」で最低水準	独 1544円 仏 1267円 英 1103円
男女平等 賃金格差 (女性/男性)	69・8% (09年)	独 82・2% 仏 82・5% 英 80・2%
社会保障 社会保障給付 医療費 年金	19・3% (GDP比) 独仏並みなら35~47兆円増	独 26・2% 仏 28・8% 英 21・3%
	窓口負担は定率3割	原則無料か少額の定額制
	受給資格期間25年 最低保障年金がない	受給資格期間は0~5年 各国に最低保障年金
中小企業 大企業との取引 賃金格差	「下請け」いじめの横行 小企業は大企業の2分の1	「下請け」でなく対等な取引 規模別格差はほとんどない
農業 食料自給率 平均関税率	41% (08年)	独 84% 仏 122% 英 70%
	12%	EUは20%
環境 地球温暖化 経済界への規制	25%削減の「中期目標」を放棄	EUとして30%削減の「中期目標」(合意がなくても20%減)、 60~80%削減の「長期目標」
	「自主的」取り組みまかせ	公的協定と法制化
教育 競争教育 学費 教育の自由	高校・大学の入試、序列化 大学で82万~130万円 「国旗・国歌」、愛国心の押し付け	高校は入試なし・大学は資格試験 無償か廉価、返済不要の奨学金 教育の自由の保障